

R 7 桜川配水場配水池水位計 No2 更新工事

仕 様 書

稲敷市土木管理部上下水道課

1. 適用範囲

本一般仕様書は、稲敷市土木管理部上下水道課が発注する「R7 桜川配水場配水池水位計 No2 更新工事」に適用する。

2. 施工場所

桜川配水場（稲敷市神宮寺 2002） 配水池水位計 No2

3. 施工期間

本工事は、工事契約の日から 10 日以内に着手し、竣工期日を厳守のうえ一切の工事を完了しなければならない。

工事期間は、契約締結日の翌日から令和 8 年 1 月 3 0 日までとする。

4. 対象機器

・配水池水位計

基準面からの水面の高さ（水位）を計測し、集中監視設備と通信するための機器とすること。

設置する水位計は下記を参考とし、事前に使用材料について監督員の承認を得ること。また参考機種と同等品以上であること。

（参考機種）

数 量：1 組

形 式：水位指示伝送器

測定方式：フロート式（球状）

出力信号：DC4～20mA

測定範囲：1～10m

電 源：12～45VDC

※上記機器と同等品以上であること。

5. 監督員

本一般仕様書中の「監督員」とは、発注者の指定する当該工事を監督する職員をいう。

6. 疑義の解釈

本工事の内容に疑義が生じた場合は、受注者と発注者双方協議して定める。

7. 書類の提出

受注者は指定の日までに発注者の定める様式により、次の書類を提出すること。また、提出した書類に変更が生じたときは、発注者に速やかに変更届を提出すること。

- 1) 契約書
- 2) 着手届

- 3) 工程表
- 4) 現場代理人及び主任（監理）技術者届
- 5) 施工写真 1 部
- 6) 報告書 2 部
- 7) その他監督員の指示する書類

8. 優先順位

本工事における優先順位は、次のとおりとする。

- 1) 現場説明質疑応答
- 2) 監督員の指示
- 3) 仕様書

9. 費用負担

材料および工事の検査並びに調査・試験・諸手続等に必要な費用は、受注者の負担とする。

10. 契約の変更

発注者の都合により著しく設計数量を増減し、また予想しがたい事由により原設計に大きな影響があった場合は、両者の協議により変更できる。ただし、軽微な変更は一切認めない。

11. 損害賠償等

受注者は、工事のため田・畑あるいは第三者に損害を与えぬよう施工することはもちろんのこと、損害を与えた場合はその責を負わなければならない。

12. 官公署等への諸手続き

受注者は、工事の施工に必要な関係署官公署への手続きを受注者の責任において、迅速かつ確実に行い、その経過については速やかに発注者に報告すること。なお、これらに要する費用はすべて受注者の負担とする。

13. 工事の検査

工事の中間検査・一部完成検査・完成検査にあたっては、受注者または現場代理人は、主任技術者と共に当該検査に必ず立会うこと。また、検査に際してあらかじめ出来形図・工事筆法その他検査官及び発注者の指示する資料及び記録を準備して検査にあたるものとする。

なお、受注者は検査の方法について異議を申し立てることはできない。

14. 保証期間

工事目的物に瑕疵があるときは、発注者が定める期間その瑕疵を補修し、またはその瑕疵によって生じた滅失もしくは棄損に対し、損害を賠償しなければならない。

15. 標準仕様書の適用

本一般仕様書の他に「建設工事必携（茨城県建設業協会発行）」を適用する。

16. 工事概要

本工事は、桜川配水場配水池水位計 No2 更新工事に係る更新を行うものである。

施工に際しては、既設設備を十分調査のうえ機能に支障のないよう実施すること。

また、監督員と協議・調整を密に打合せを行い、事故のないよう適切な措置を講じ実施すること。

本仕様書に疑義が生じた場合は、発注者受注者双方で協議の上決定する。